

令和3年度中央区在宅療養支援研修



令和3年 **10月2日(土)**
(1回目)午後1時30分～2時40分
(2回目)午後2時50分～4時00分
※1回目、2回目の講演内容は同様です。
入場無料

在宅療養に関心のある皆さんのための

歯科と薬の講演会

歯科医師と薬剤師による講演会です
(会場に手話通訳者を配置します)

生きることと 食



～最期まで口で食べる幸せ～

小島歯科クリニック
院長 小島 静二氏



こつそしょうしょう 骨粗鬆症と おくすいの話



～みんなでのばそう健康寿命～

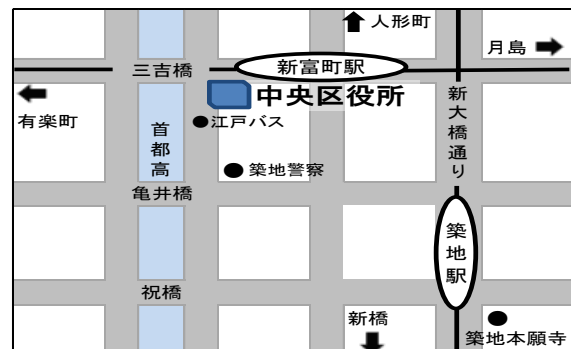
日本橋薬剤師会
薬剤師 野村 大祐氏

※当日はマスク着用、事前体温測定、体調不良時は欠席にご協力ください。

会場：中央区役所8階大会議室
(中央区築地1-1-1)

定員：各回 30名
先着申込順 (詳細は裏面に記載)

対象：中央区在住・在勤・在学の方



【問合せ先】

中央区役所 福祉保健部 介護保険課 地域支援係 電話 03(3546)5379
(〒104-8404 中央区築地1-1-1)

令和3年度 「歯科と薬の講演会」 報告

令和3年10月20日

介護保険課地域支援係

1. 講演会概要

➤ 日時

令和3年10月2日(土) ①13:30~14:40 (於 中央区役所8階大会議室)

②14:50~16:00 (於 中央区役所8階大会議室)

➤ 演題及び講師

「生きることと食～最期まで口で食べる幸せ～」

小島歯科クリニック 院長 小島 静二

「骨粗鬆症とおくすりの話～みんなでのばそう健康寿命～」

日本橋薬剤師会 薬剤師 野村 大祐

➤ 参加者

① 事前申込者数:29名 参加者数:30名 (当日申込者1名含む)

② 事前申込者数:24名 参加者数:20名

2. アンケート結果

回答者数:49名 (回収率:98%) 2回講演分総数

2-1. 回答者属性

➤ 所属 (図1)

41名(84%)は「区内在住」で、6名(12%)は「区内在勤者」であった。在勤者の職種は医療職は2名、介護職は1名、その他職種は2名、無記入は1名であった。在学者の参加はなかった。

➤ 年代 (図2)

最も多かった年代は「70代」18名(37%)で、以降順に「60代」11名(23%)、「80代以上」10名(20%)、「50代」8名(16%)、「40代」1名(2%)、「30代以下」1名(2%)であった。

図1. 回答者の所属

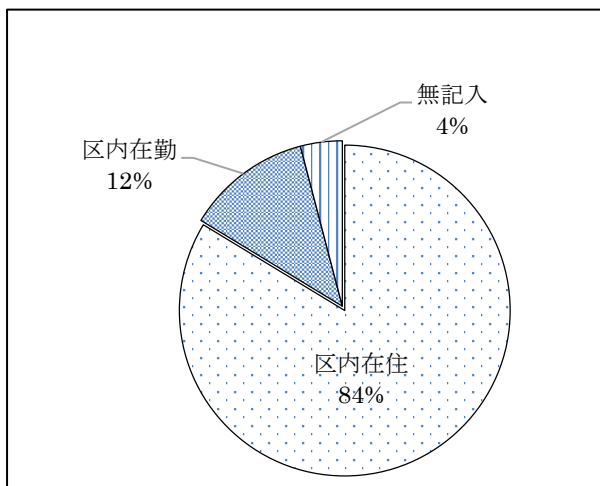
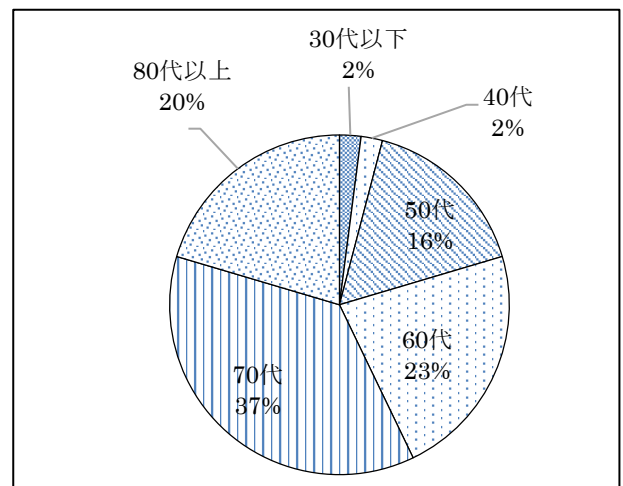
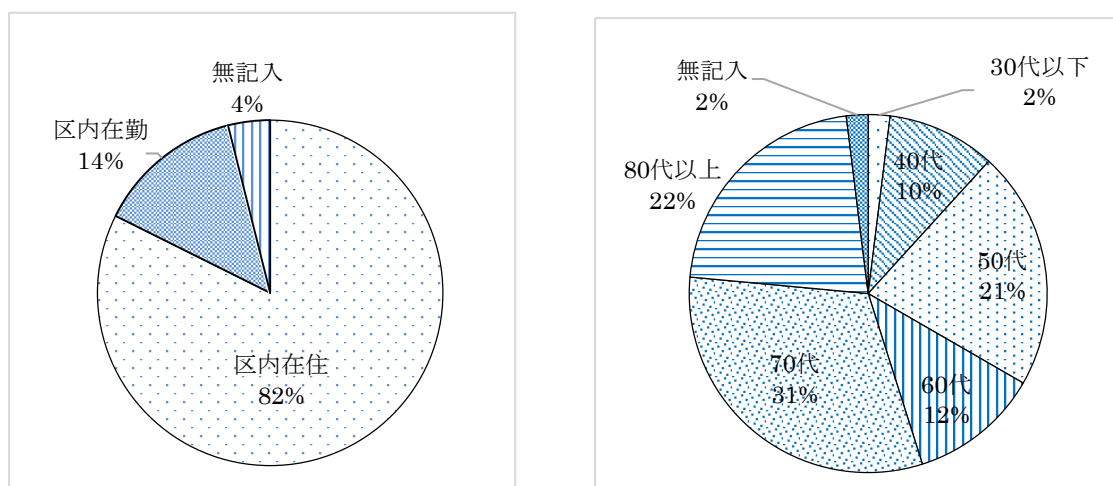


図2. 回答者の年代



(参考)R2年度 回答者の所属(左)と年代(右) (回答者数43名)

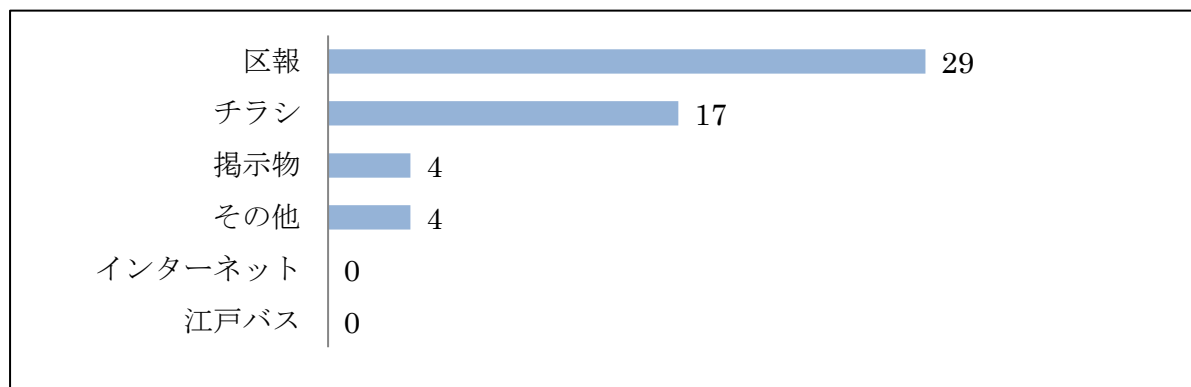


2-2. 講演会の内容に関する設問への回答

問1. この講演会をどちらで知りましたか。(複数回答)

講演会を知ったきっかけについて、図3に示した。最も多かったのは「区報」29名、以降順に「チラシ」(区内公共施設等に配架)17名、「掲示物」4名、「その他」4名であった。「インターネット」、「江戸バス」と回答した方はいなかった。

図3. 講演会を知ったきっかけ(複数回答)

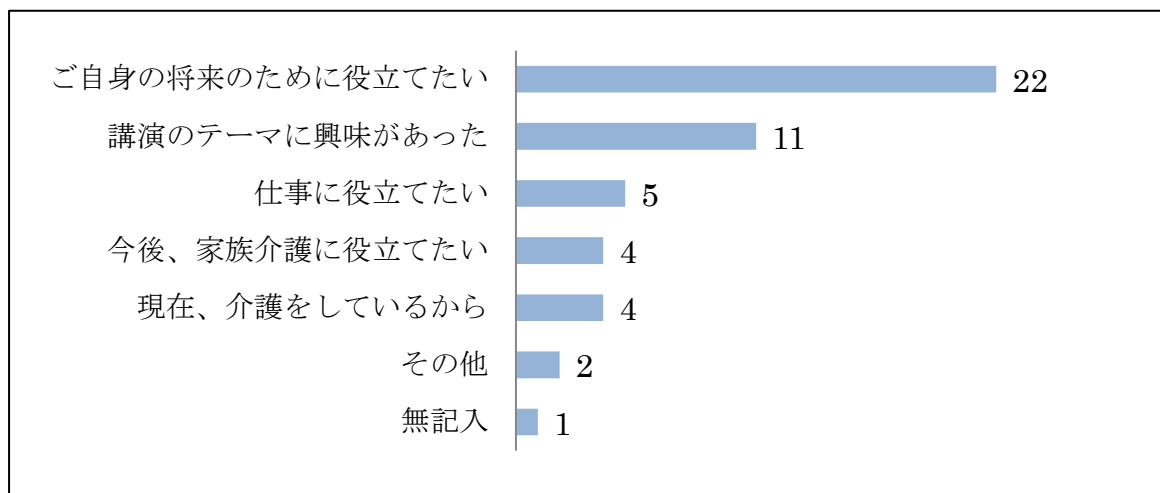


※図中の数字は回答人数

問2. この講演会に参加しようと思ったきっかけを教えてください。

講演会に参加したきっかけについて、図4に示した。最も多かったのは「ご自身の将来のために役立てたい」22名(45%)、以降順に「講演のテーマに興味があった」11名(23%)、「仕事に役立てたい」5名(10%)、「今後、家族介護に役立てたい」4名(8%)、「現在、介護しているから」4名(8%)、「その他」2名(4%)、「無記入」1名(2%)であった。

図4. 講演会に参加したきっかけ

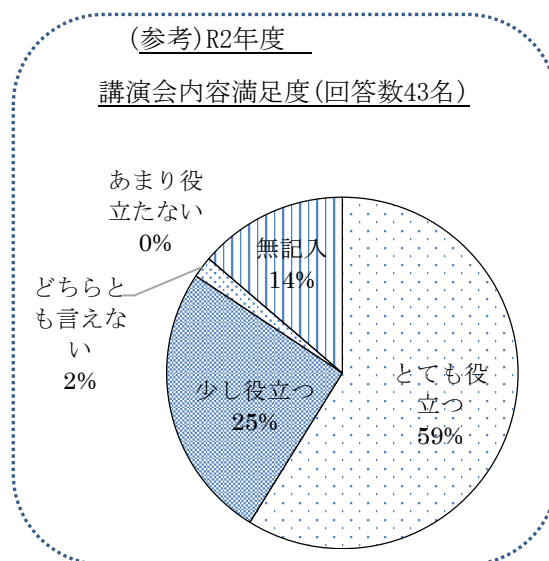
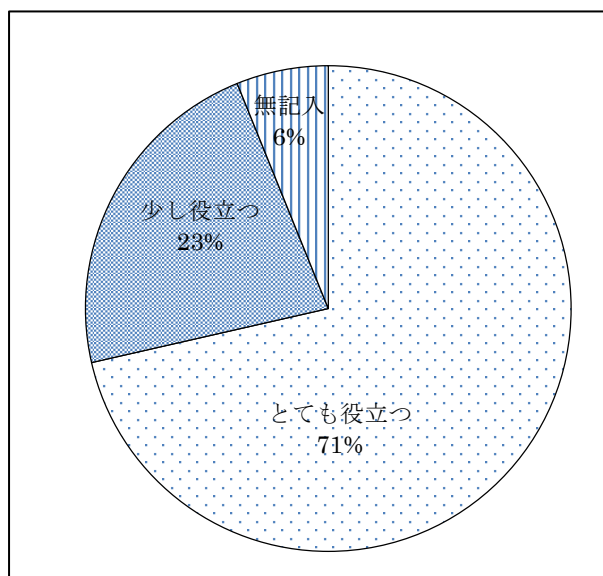


※図中の数字は回答人数

問3. 本日の講演会の内容はいかがでしたか。

講演会の内容満足度を図5に示した。最も多かったのは「とても役立つ」35名(71%)、以降順に「少し役立つ」11名(23%)、「無記入」3名(6%)であった。「あまり役立たない」、「どちらともいえない」を回答した方はいなかった。

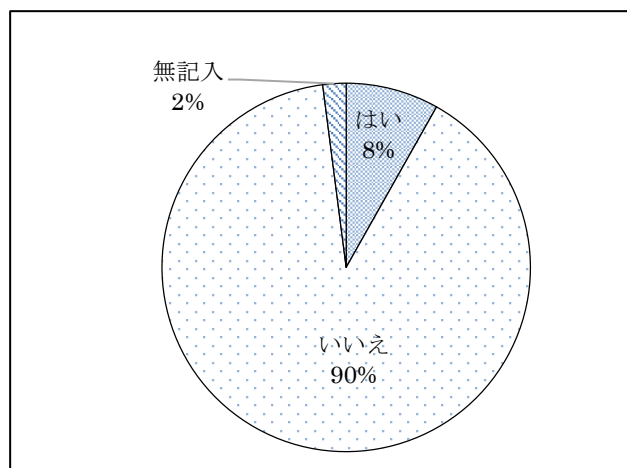
図5. 講演会内容満足度



問4. 現在在宅療養をされていますか。

現在の在宅療養の有無を図6に示した。最も多かったのは「いいえ」44名(90%)、以降順に「はい」4名(8%)、「無記入」1名(2%)であった。「はい」と回答された方はすべて「家族が在宅で療養している」と回答していた。

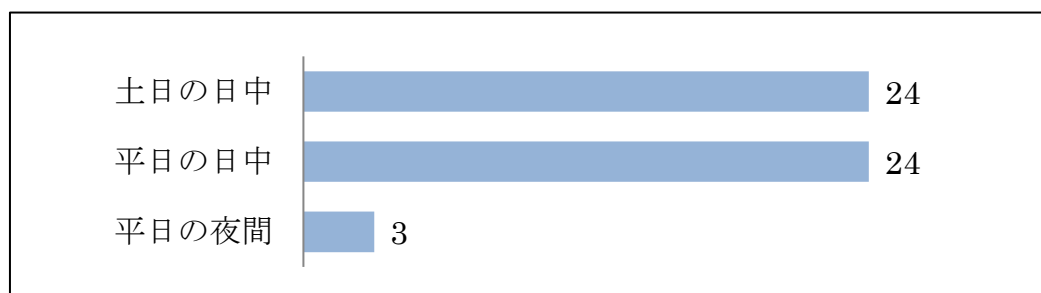
図6. 現在の在宅療養の有無



問5. 講演会や研修など、参加しやすい時間帯はいつですか。(複数回答)

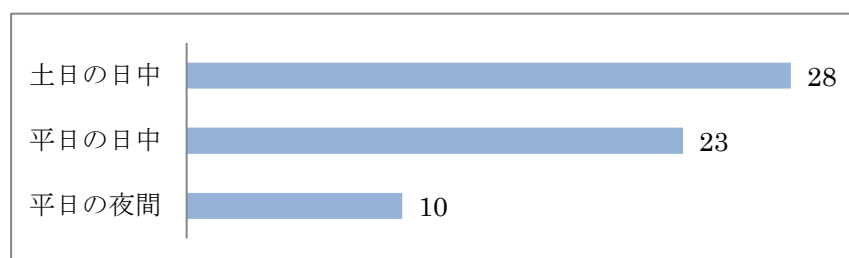
講演会や研修開催を希望する時間帯を図7に示した。最も多かったのは「土日の日中」「平日の日中」それぞれ24名、次いで「平日の夜間」3名であった。

図7. 講演会や研修などの参加しやすい時間帯(複数回答)



※図中数字は回答人数

(参考) R2年度 講演会や研修などの参加しやすい時間帯(複数回答) (回答者数43名)



問6. 本日の講演会について、ご意見・ご感想をご自由にご記入ください。

➤ 歯科に関すること

年代	区分	感想
60代	区内在住	もっと時間をかけて聞きたい。
70代	区内在住	もっと沢山話を聞きたかった。
50代	区内在住	口で食べることの大切さを改めて知った。
50代	区内在勤	認知症や摂食に関して訪問依頼を受けた時の心構えなど参考になった。 「ポリバケツ」→平日診療に利用させていただく。
50代	区内在住	胃ろうになってからの経口摂取の復活は2/100であることは勉強になった。できればどんな形態や食べものが嚥下訓練によいのかなど具体的な話が聞きたかった。
60代	区内在住	喉頭がんの夫の母を介護したが、夫の決断で胃ろうとなった。自分の親だったら違う決断をしたと思う。胃ろうの話になった場合には充分考えた方が良かったと思った。
60代	その他	「口腔ケア」について根本的な考え方、「生きる」ということをメンタル面を中心にとてもわかりやすく教えていただいた。お口や呼吸トレーニングもとてもわかりやすかった。
60代	その他	歯槽膿漏などの話かと思ったが、訪問診療ということで少し違っていたが、大いに参考になった。

➤ 薬に関すること

年代	区分	感想
50代	区内在住	骨の大切さがわかり、薬や食事・運動について学ぶことができた。
70代	区内在住	もう少し長い時間がほしかった。
80代以上	区内在住	骨粗しょう症の症状や応急処置について聞きたかった。カルシウム製剤(簡単にとれるもの)が不明。
80代以上	区内在住	サプリメントのお話をもっと聞きたかった。
50代	区内在住	資料に沿ってわかりやすかった。近年「牛乳」はカルシウムが増えないといった話もあり区の保育園でも牛乳は必須ではなくなったが、その辺の話が聞きたかった。
60代	区内在住	とてもわかりやすかった。
60代	区内在住	友人からビタミンDの大切さを聞いていたが、大切さの理由が良くわかった。
60代	区内在住	骨についての知識などがわかりやすく、ためになった。

➤ 歯科・薬両方に関すること

年代	区分	感想
70代他	区内在住他	参考になった。(他6件)
70代他	区内在住他	非常に役立つ内容だった。勉強になった(他6件)
30代以下	区内在住	自分も薬局に勤務しているためとても勉強になった。在宅については現在社会問題でもある。本日の内容を振り返りつつ実践もしっかりしたいと思った。
40代	区内在住	とてもわかりやすかった。具体的でもう少し聞きたかった。ぜひ実践したい。知り合いにも教えてあげようと思う。
60代	区内在住	有意義で役立つ内容だった。92才の家族が骨折で入院したばかりなので身につまされた。もっと長く聞いていたかった。
50代	区内在住	双方の講師とも非常にわかりやすいお話で、引き込まれてしまう語り口で、大変有意義な機会だった。
70代	区内在住	自分自身が骨粗鬆症の診断を受け(月1回注射)、興味があり参加した。
50代	区内在住	今自分にできることを(食について考える、運動をする)、早速始めようと思う。親の接し方についても考えさせられる講話であった。
70代	区内在住	とても良い講師だった。
60代	区内在住	歯科衛生士と栄養士の免許を持っており、実家も歯科医院のため、本日学んだことを1人でも多くの人に伝えてあげたいと思う。
60代	その他	すばらしかった。区役所でこのような講演が聞けるとは思わなかった。

➤ 運営方法や全体に関すること

年代	区分	感想
70代他	区内在住	質問の時間を設けて欲しかった。(他1件)
50代他	区内在住他	講義時間が短い。(他1件)
80代以上	区内在住	画面が進むときは資料のページを教えてくれると見やすい。
80代以上	区内在住	何を言っているのか聞き取れない。画面をみて納得しているだけ。